



高木瀬小学校 学校だより

第5号
R7.7.17発行
文責:橋口

「高木瀬小は大丈夫なのか？」～緊急職場点検を行いました～

「名古屋、横浜等の小中現役教員約10名が盗撮グループで画像や動画を共有」「広島市の小学校教員が女兒監禁し下半身露出で逮捕」「所沢市小学校教員が女兒の着替える教室にスマホ隠し撮り逮捕」「相模原市小学校教員が女子トイレに4台の小型カメラ設置し逮捕」・・・。

これらのニュースに接するたびに吐き気と共に強い憤りを感じます。こともあろうか教職に携わる者が子どもの心に大きな傷となる性加害をはたらくなど断じて許されるものではありません。

本校に子どもを預けておられるサポーターの皆さんの中には「高木瀬小は大丈夫だろうか」と不安を感じられている方もおられるのではないかと思います。

そこで、本校では7月15日(火)に職員でグループを作り、教室やトイレ、更衣室、特別教室等で、カメラ等の不審な物がないか、レンズ穴などがないかの「緊急職場点検」を行いました。また、不審物を置きにくくするために整理整頓も行いました。

このようなことをすると職員を疑っているのかと思われるかもしれませんが、全く逆です。私は本校職員にそのような人物はいないと信じています。だからこそ、無実を証明し、これからも性加害事案を生まない職場風土を自分たちで醸成するために行ったのです。だから、管理職がこそこそ行う点検とは意味が違います。

高木瀬小はこれからも全職員で「性加害事案を許さない学校」であり続けます。

不審者対応避難訓練を行いました

7月8日(火)に不審者対応避難訓練を行いました。当日を迎えるまでに、まずは、6月10日(火)に防犯アドバイザーの志久正敏さんをお迎えして職員研修を行いました。志久さんは元警察官で生活安全企画課犯罪抑止対策室の勤務経験もある方です。当日は、2001年発生の大阪教育大附属池田小学校の児童殺傷事件や宮城県豊里こども園の不審者対応を例に挙げながら、教職員がどのようにしたら子ども達の命を守るのかについて指導をいただきました。その研修の中で、子ども達にバリケードを作る練習が必要だとの気付きから、6月18日(水)の朝の時間には各学級でバリケードを作る練習を行いました。

そして、当日です。不審者役をPTA役員の田中さんと市川さんをお願いし、佐賀北警察署からも2名おいでいただきました。職員には、どういうタイプの不審者なのか、何名なのか、どこをどのように進むのか等は一切伝えていません。全職員が当事者意識と緊張感をもって訓練に臨むためです。

職員は事前の研修で学んだ「できるだけ多くの職員が駆け付けられるよう大声や笛で知らせる」「なるべく子どもから遠ざけるよう誘導する」「椅子や消火器等で間合いを取りながら警察到着までの時間をかせぐ」などを忠実に守ることができました。子ども達もとても真剣に訓練に臨みました。練習の甲斐あって、どの学級でも短時間で不審者が侵入をためらい、あきらめるようなバリケードを作ることができていました。



学校サポーターの皆様へお願い

- 学校敷地に入られる場合は**事務室で受付**後、**名札**を着用してください。
 - 職員からお声をかけます。挨拶や返事のない場合は「不審者」としての対応をします。
- 以上は警察からの指導によるものです。ぜひ、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



学校目標「全児童に未来社会をしなやかに生き抜く力を育む」

平和集会を開きました～「平和とは」～

7月11日(金)に平和集会を開催し、2年生、4年生、6年生が学習の成果を発表しました。

◎2年生は「平和とは何か」を「友だちと遊べること」「ぐっすり眠れること」など身近な生活の中からたくさん見つけ、平和のために自分たちができていることを考え発表しました。そして、ふりを付けて元気に「世界中の子ども達が」を大合唱しました。

◎4年生は総合的な学習で学んでいるユニバーサルデザインと関連付けてみんなが笑顔になれる「AIの付いた白杖」などのユニバーサルデザインを創造し、発表しました。そして、4年生も平和のために今の自分ができることを平和の誓いとして披露しました。

◎6年生は日本の戦争の歴史や戦時中のことなど総合的な学習で学んだことをペープサートや紙芝居にして説明しました。6年生の発表は難しい内容もありましたが、どの学級でも真剣に電子黒板での発表を見つめていたとのことでした。

私は「ハチドリの一としづく」を読みました。サポーターの皆さんはご存じでしょうか？このお話は南米アンデス地方に伝わるお話だと言われています。私はこの登場人物のハチドリ(クリキンディ)の孤高の気高さに身震いし、衝撃を受けました。ゆっくり読んでも30秒足らずのお話ですが、人としての生き方を静かに教えられた気がしています。子ども達はどのように受け止めたのでしょうか？

夏は戦争や平和についてテレビでニュースや特集がたくさんあります。ご家族で平和について考えてみる良い機会かと思えます。



校長室から集会の司会をする児童

第75回社会を明るくする運動住民集会



7月12日(土)に高木瀬公民館にて社会学者の廣末 登氏をお迎えして「闇バイトと匿名・流動型犯罪の実態について」と題されたお話を伺いました。巧妙な手口により闇バイトと知らずに手を出してしまう若者が多いこと、中学生でも犯罪に巻き込まれていること、闇バイトで逮捕されれば刑を終えても銀行口座を開設できないこと、さらに、犯罪者の更生について世間の理解は十分ではなく就職が極めて困難になること等を知りました。

子ども達が犯罪の加害者にも被害者にもならないよう周りの大人が注意を払うことが大切だと学びました。悪いことだと知らずに巻き込まれる危険性があります。「友だち付き合い」

「持ち物」「インターネットの使い方」等、夏休みも大切な我が子から目と心を離さないようお願いします。

1学期の学校運営にご協力をありがとうございました。

18日は1学期の終業式です。1学期は、入学式、運動会とフリー参観デー等の大きな行事を行いました。本校は校舎や運動場がとても狭く、保護者の皆様には大変なご不便をおかけしましたが、学校からのお便りやメールでのお願いに快く応じていただき、どの行事も事故やトラブルなく実施することができました。

また、大雨や雷による繰り上げ下校や繰り下げ下校、一斉下校もありましたが、子ども達の命の保障を第一とする学校の判断にご理解とご協力を賜り、1件の苦情もありませんでした。また、学校の熱中症対策についてもご理解をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、明後日から夏休みとなりますが、毎年、全国ニュースでは「水の事故」「交通事故」等が報道されます。さらに、最高気温35度前後、湿度も70～90度と熱中症のリスクが大変高い夏となりそうです。

8月29日(金)の2学期始業式には、全ての子ども達のはじける笑顔と再会できることを楽しみにしています。

【夏休み中の電話に関するお願い】

○夏休みの電話対応は、なるべく職員の勤務時間(8:10～16:40)にお願いします。

教育委員会の「職員の勤務時間の適正化」の指導により、夏休み期間は留守番電話対応を

16:40から8:10としますので、ご了承をお願いします。

○時間外や土日、閉庁日における命にかかわる事故・事件等、緊急の場合は、佐賀市役所の代表電話をお願いします

(その場合は、非通知ではなく、発信者の番号が残る方法でかけてください)。

市教委代表電話 0952-24-3151

